

安全だより

安全就業 7-2号



季節のたより

新緑が美しい季節となりました。21日には、二十四節気の「小満」を迎えます。陽気が良くなり、草木などの生物が次第に成長して、天地に満ち始める頃を表した言葉です。

また、5月は気候と環境の変化によって、体調不良になりやすい季節になります。

気温差が激しいために、自律神経の切り替えが上手くいかず乱れてしまいます。少しでも自律神経の乱れをなくすために、起床・就寝時間を規則正しくして、腸内環境と自律神経は密接な関係があるので、発酵食品（チーズ、ヨーグルト、味噌、納豆、漬け物、キムチなど）を積極的に摂るようにしましょう。

陽気が増し夏の気配を感じられる時期、この頃になると桜をはじめとした春の花は散り、草木には若葉が生い茂って緑の景色が色濃くなってきます。

会員のみなさまも、これから本格的な外作業のシーズンに入ります。しっかり体調管理して、元気に過ごしましょう。

安全就業のチェックポイント

○本格的就業を前に、いま一度確認しよう。

- ① 服装・履物・保護具は、仕事に適したものを着用しましょう。
- ② 準備運動をしましょう。
- ③ 発注者の説明を事前によく聞いて確認し、仕事を始めましょう。
- ④ 周囲の状況をよく確認し、作業しましょう。
- ⑤ 使用する保護具や器具類の確認と点検をしましょう。

令和 7 年 5 月 15 日

公益社団法人 東部広域シルバー人材センター

令和7年度定時総会開催予定

日時 6月13日(金)午後1時30分

場所 大月市総合福祉センター6階

令和7年度東部広域シルバー人材センター定時総会開催の準備がされています。

正式に決定いたしましたら、ハガキにて通知しますので 出欠の有無を期日までに、かならず返信下さいますようお願いいたします。

なお、返信の際、やむを得ない理由で欠席の方は、総会成立に関係しますので、委任状に住所、氏名、捺印のうえ返信して下さい。

今年も無事故を目指して

全シ協の統計によりますと、令和6年度の、死亡、あるいは1カ月以上の入院となった事故、すなわち重篤事故の件数は前年度と同数の36件で過去4番目に少なかったが、前年度より減少させることができず残念な結果となりました。

内訳をみますと、就業中が22件で令和5年度の25件に比べて3件減少し、就業途上は、14件で5年度より3件増加となりました。

事故の要因としては、ヘルメット及び安全帯の不装着が多く、装着していれば重篤に至らなかったと思われるケースが散見されました。

事故の様態としては、剪定、伐採作業を中心に墜落、転落事故が多く、就業中に事故の半数を占めています。

当センターの管内においては皆さんのご努力により重篤事故の発生は0件でした。引き続き今年も無事故の一年をお願いしたいと思います。

「安全は無理せず 焦らず 油断せず」

(令和5年度から7年度まで安全就業全国統一スローガン)